

Bモデル 事例2：話すこと[発表]・グループプレゼンテーション

1 単元の目標

日常的な話題（カレー料理やその歴史）について、聞いたり読んだりしたことを基に、世界の様々な伝統料理についての情報や考えなどを理由とともに話して伝えることができる。

2 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・情報や考えを述べるために必要となる語彙や表現・音声等を理解している。 ・日常的な話題（世界の伝統料理）についての情報や考えを理由とともに話して伝える技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 聞き手に食べてみたいと思ってもらえるように、日常的な話題（世界の伝統料理）についての情報や考えなどを、画像等を適切に用いながら、理由とともに話して伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 聞き手に食べてみたいと思ってもらえるように、日常的な話題（世界の伝統料理）についての情報や考えなどを、画像等を適切に用いながら、理由とともに話して伝えようとしている。

3 テストについて

(1) 場所

教室

(2) 内容

今まで自分が食べたことのない世界の伝統料理について話して伝えよう

(3) 準備物

- ・プロジェクター又はテレビ等のモニター
- ・タブレット端末等の録画機器
- ・採点用紙【資料1】
- ・記録用紙【資料2】

(4) 所要時間等

- ・1グループ当たり5分程度 ※1グループ5人の場合
- ・1クラス（40人）当たり1単位時間（50分）程度での実施を想定

(5) 方法

〈事前の準備〉

- ・テストの内容や実施方法を確認し、生徒と共有する。

世界の伝統料理の中で、今まであなたが食べたことのない料理をあげて、その料理を知らない人にもどのような料理なのかが分かり食べたいと思ってもらえるよう、あなたが食べてみたいと思う理由とともに、その料理を紹介してください。

(留意事項)

- 1 発表は5人1組で行う。
- 2 発表の時間は1グループ当たり5分程度で行う。
- 3 1人当たり最低3枚スライドを作成し、1分程度発表すること。

〈テスト当日の流れ〉

- ・発表順を抽選で決める。（グループにより大きなレベル差がある場合など、事前に教師側で順番を決めてもよい。
- ・発表前に全体で立ち位置などを確認する。並ぶ順番は事前に決めておくよう指示する。
- ・クラウド上の文書作成ソフトや表計算ソフト等を活用して、各生徒に各グループのよかった点とワンポイントアドバイスを記録しておくよう指示する。
- ・生徒は発表を聞き、魅力的な発表をしたグループを2つ選ぶ。
※プレゼンテーションのクオリティが高く、残りの授業時間等に余裕がある場合は、再度発表をさせ、全体でよい点を共有することも可能である。

〈採点〉

- ・教師又はALTはその場で採点を行う。録画した動画を基に採点を行ってもよい。
- ・生徒の相互評価をテスト後に行うことも考えられる。

(6) 採点の基準

次の基準によって評価する。「思考・判断・表現」については、二つの条件をどちらも満たしていれば「b」（おおむね満足できる）としている。【資料3】

条件1：食べてみたいと思う世界の伝統料理を挙げて、次の①～⑤のいずれかを述べている。 ①料理の特徴 ②国 ③歴史 ④作り方 ⑤食べられるレストラン
条件2：その伝統料理を食べてみたいと思う理由をスライドや画像を適切に用いながら述べている。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙や表現が適切に使用されている。 ・聞き手が理解しやすい声量及び速度で話して伝えている。 	二つの条件を満たした上で、関連する情報や自分の考えを詳しく話して伝えている。	二つの条件を満たした上で、関連する情報や自分の考えを詳しく話して伝えようとしている。
b	<ul style="list-style-type: none"> ・多少の誤りはあるが、理解に支障のない程度の語彙や表現を使って話して伝えている。 ・理解に支障のない程度の声量及び速度で話している。 	二つの条件を満たして話して伝えている。	二つの条件を満たして話して伝えようとしている。
c	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。

※グループ決定後にグループ内で目標を決め、その目標の実現に向けた粘り強く取り組もうとする姿勢が、言語活動の中に十分に見られたかどうかを、「主体的に学習に取り組む態度」の評価に加味することも考えられる。

4 テストまでの指導について

目標設定と共有

- ・単元の目標と評価規準を生徒と共有する。
- ・パフォーマンステストの内容と採点の基準を生徒と共有する。

授業での活動（2時間程度の授業を想定）

- ・個人で何の料理が良いのか考える時間を設け、しっかりとグループ内で意見交換をさせる。
- ・グループで今まで食べたことのない世界の伝統的な料理を1つ選ぶ。
- ・生徒が発表のイメージをもてるよう、過去に生徒が発表したプレゼンテーションの様子、または教師作成のデモストレーションのスライドを見せる。
- ・1人当たりのスライドの最低作成枚数や発表時間等を伝える。

[指導する表現例]

○ 導入・テーマ紹介の表現

Good morning, everyone. Good afternoon, everyone.

Hello, everyone. Hello there.

Today I'm going to talk about... Today I'd like to talk about...

Today I'll be talking about... Let me explain about...

○ 構成や理由を提案する表現

There are two reasons why I recommend this. First, ... Second, ...

There are five divisions in this presentation. First, I'll talk about ~. Second, about...

○ 質問することで聞き手を引き付ける表現

Do you know...? Have you ever heard of...? Can you imagine...?

○ 発表のまとめ・終わらせる表現

In conclusion, ... Therefore, ... Finally, what I'd like to say is ...

That's all for my speech. Thank you for listening.

指導上の留意点

- ・プレゼンテーションでは、1人の生徒に作業が集中しないように気を付けるとともに、担当箇所により評価の有利・不利が生まれないように十分配慮する。
- ・スライド上に、フルセンテンスの英文を書かないように指導し、画像や動画等を活用しながら、できるだけシンプルな表現を用いて、聞いている人を惹きつけるスライドを作成させる。
- ・聞き手に視線を向けながらなど話し方の留意点や、聞き手としての態度などを指導する。

5 フィードバック

- ・グループごとに、発表後すぐALT及びJTEの双方、もしくはいずれかからコメントや質問をする。
- ・クラウド上で生徒が入力した相互評価の内容をグループごとに配付する。その後、グループで振り返りを行い、全体で共有する。
- ・録画した複数の発表を全体で視聴し、よい点や改善点について話し合うとともに、自分たちの発表の映像を見て、今後の学習に生かすための振り返りを行う。なお、全体で視聴する際は、必要に応じて、対象グループに事前に許可を得ておく。

【資料1】採点用紙（教師用）の例

話すこと（発表・プレゼンテーション）のパフォーマンステストの振り返り

○年○組 ○○番 氏名 ○○ ○○

- ○月○日に、「世界の伝統料理を紹介」するテストがありました。
- 結果を見て、下の（ ）に書きましょう。これからの英語の勉強に活かしてください。
- テスト内容

世界の伝統料理の中で、今まであなたが食べたことのない料理をあげて、その料理を知らない人にもどのような料理なのかが分かり食べたいと思ってもらえるよう、あなたが食べてみたいと思う理由とともに、その料理を紹介してください。

（留意事項）

- 1 発表は5人1組で行う。
- 2 発表の時間は1グループ当たり5分程度で行う。
- 3 1人当たり最低3枚スライドを作成し、1分程度発表すること。

条件1: 食べてみたいと思う世界の伝統料理をあげて、次の①～⑤のいずれかを述べている。

①料理の特徴 ②国 ③歴史 ④作り方 ⑤食べられるレストラン

条件2: その伝統料理を食べてみたいと思う理由をスライドや画像を適切に用いながら述べている。

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
結果	A	a	a
a	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙や表現が適切に使用されている。 ・聞き手が理解しやすい声量及び速度で話して伝えている。 	二つの条件を満たした上で、関連する情報や自分の考えを詳しく話して伝えている。	二つの条件を満たした上で、関連する情報や自分の考えを詳しく話して伝えようとしている。
b	<ul style="list-style-type: none"> ・多少の誤りはあるが、理解に支障のない程度の語彙や表現を使って話して伝えている。 ・理解に支障のない程度の声量及び速度で話している。 	二つの条件を満たして話して伝えている。	二つの条件を満たして話して伝えようとしている。
c	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。

1 今回のプレゼンテーションで上手にできたこと・よかったこと

()

2 今回のプレゼンテーションで上手いかず、次回に生かしたいと感じたこと

()

3 その他・感想

()

【資料2】記録用紙（生徒用）の例 ※各生徒がクラウド上の表計算ソフトに共同編集で入力

● 相互評価

Group A のよかったところ	Group A へのワンポイントアドバイス
スライドの文字が少なく見やすい。	アイコンタクトがもう少しあった方がいい。
写真が多くて、分かりやすいスライドだった。	詰まっても慌てずに発表すればよかった。
声の大きさがいい。	もう少しゆっくりと話してもいいと思う。
聞き手に質問していてよかった。	間違っても、表情に出さないようにすれば、聞いている人はそんなに気にならないと思う。
Group B のよかったところ	Group B へのワンポイントアドバイス

【資料3】生徒の発話及び採点の結果の例 ※文法の誤り等を含む

【生徒A】

Hello everyone. This is Gapao rice. Gapao rice, a tasty Thai dish, combines basil, minced meat, and Thai spices for a delicious stir-fried rice. It's from Thailand and not only tastes great but also shows Thai cooking traditions. I found interesting details about how it's made and why it's important in Thailand. With simple slides showing colorful ingredients and the finished dish, I want to share this with you. Gapao rice is a yummy and authentic Thai experience that you shouldn't miss. I hope you give it a try and enjoy the unique flavors of Thailand!

(6) 採点の基準に沿って、全ての観点で「a」と評価した。

【生徒B】

Hello everyone. Gapao rice are.... is a Thai dish with basil, meat, and Thai spices for yummy stir-fried rice. It's from Thailand and not only tastes good but also shows Thai cook traditions. I learned how it's made and why it's ...important in Thailand. With slides showing ingredients and the dish, I want to share this with you. Gapao rice are a tasty Thai experience you shouldn't miss. I hope you try and enjoy the unique flavors of Thailand!

(6) 採点の基準に沿って、全ての観点で「b」と評価した。

【生徒C】

Hello everyone. Do you... know Gapao rice? It are a Thai dish with basil and meat and Thai ... spice. ...yummy. It was from Thai and good and Thai cook traditional. I study how making and why in Thai. Slides, I went to share this you. Gapao rice am tasty Thai ... you don't miss. I hope enjoy a Thai!

(6) 採点の基準に沿って、全ての観点で「c」と評価した。